United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization
Toya-Usu UNESCO Global Geopark

洞爺湖有珠山ジオパークだより
ジオパーク通信

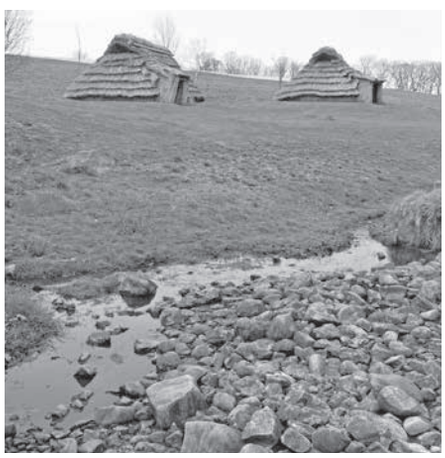
第111号
洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会
洞爺湖町役場内
☎（0142）74-3015

ジオパーク講座
「世界遺産『北海道と北東北の縄文遺跡群』に残る大地の記憶」
（全２回）開催します！

2021年7月、「北黄金貝塚」（伊達市）と「入江・高砂貝塚」（洞爺湖町）は、「北海道・北東北の縄文遺跡群」を構成する遺跡として世界文化遺産に登録されました。

縄文時代の遺跡は日本列島各地で発見され、研究が続けられています。

縄文人の暮らしはどこまで明らかになったのか、地形と遺跡に何か関係はあるのか？縄文文化を知り、大地との関係を読み解く全２回の講座を開催します。どちらか１回の参加も可能です。ぜひ参加してください。



第１回 講座「北黄金貝塚」

噴火湾をのぞむ丘の上にある、約7,000～5,500年前の貝塚と集落の跡。精巧な骨角器（動物の骨や角で作った道具）が発見されています。

縄文人は気候変動をどう乗り越えていったのでしょうか？

■開催日時　令和３年11月７日（日）９:30～15:00
■場　　所　北黄金貝塚情報センター／北黄金貝塚公園
■講　　師　伊達市教育委員会　学芸員　永谷幸人さん

第２回 講座「入江・高砂貝塚」

有珠山の西麓にある入江貝塚（約3,800年前）と高砂貝塚（約3,000年前）。貝塚やお墓から、当時の風習や考え方を物語る品々が見つかっています。

縄文人はどんな、「地の利」を活かして暮らしていたのか、遺跡を巡って紐解きます！

■開催日時　令和３年11月13日（土）９:30～15:00
■場　　所　入江・高砂貝塚館／入江・高砂貝塚
■講　　師　洞爺湖町教育委員会　学芸員　角田隆志さん

■参 加 料　無料
■定　　員　各回20人（申し込みが必要）
■申込方法　電話もしくはＥメール
■申込・問合せ　洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会
☎0142-74-3015
E-mail:info @toya.usu-geopark.org

・午前中は屋内で講演を聞き、午後からは野外で遺跡見学があります。
・当日は、体温測定、手指消毒、マスクの着用をお願いします。
・新型コロナ感染症の拡大により、中止になる場合があります。